

平成20年10月24日

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会
上流支局 湯沢河川国道事務所

～灯油等の取り扱いが増える冬季を前に～

オイルフェンス設置訓練を実施します

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局（上流事務局：湯沢河川国道事務所）では、平成20年11月5日（水）に下記のとおり水質汚濁事故を想定したオイルフェンス設置訓練などを実施します。

この訓練は、雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会の事業の一環として、毎年、暖房などによる灯油の需要期を前に行っているもので、今年は約50人規模で実施されます。

記

1. 日 時 平成20年11月5日（水） 14：00～15：30
2. 場 所 横手市雄物川町深井地内 雄物川河川公園内
3. 参加予定者 雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局の構成機関（秋田県、関係市町村、広域市町村圏組合消防本部、国土交通省湯沢河川国道事務所）
4. 演習内容 雄物川沿川で油流出事故が発生したことを想定した措置演習
(汚濁物質の拡散防止対策工、オイルフェンス設置訓練ほか)

発表記者会：横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局及び大曲支局

問い合わせ先

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会（上流支局）
上流事務局 国土交通省 湯沢河川国道事務所
河川副所長 柴田 富士男（内 204）
河川管理課長 大場 孝司（内 331）
TEL 0183-73-5340

(注) 雄物川下流支局の訓練は、10月27日に予定しております。
詳細は、秋田河川国道事務所からの記者発表資料でご確認ください。

【参考資料】

★水質汚濁対策連絡協議会とは★

この水質汚濁対策連絡協議会（以下、「水対協」という。）は、国や県、流域の関係市町村の河川環境保全の担当者と構成されており、油類などの河川への流出事故（水質汚濁事故）への対応や、水質汚濁防止のための啓蒙活動などを行っています。

なお、雄物川水系水対協上流支局は、湯沢市、横手市、大仙市、仙北市、羽後町、美郷町、東成瀬村、秋田県、国土交通省が主な構成機関となっています。

★雄物川流域における近年の水質事故発生状況★

例年、水質事故の主な原因としては、灯油など流出が9割以上を占め、原因別では5割以上が機器の操作ミスや管理不備など的人為的な単純ミスによるものとなっています。

（事例：落雪によるホームタンクのパルプや給油パイプの破損、除雪時に貯油施設の損壊など）

平成18年の水質汚濁事故は、平成17年12月から翌18年3月までの豪雪の影響で、雄物川水系で過去最高の66件を記録しました。

平成19年は、雄物川水系で20件の水質汚濁事故が発生しました。

今年（9月末時点）は、雄物川水系で14件の水質汚濁事故が発生しております。

オイルフェンス設置訓練 会場位置図



国道107号線を横手市側から由利本荘市方向に進行し、新雄物川橋の手前を右岸堤防方向に右折して、間もなく堤防坂路を下り、そのまま河川公園内を直進してください。